

2024年2月7日

2023年度

「第25回 西日本国際財団アジア貢献賞」・「第19回 西日本国際財団アジア未来大賞」 受賞者決定および授賞式開催のお知らせ

公益財団法人 西日本国際財団（理事長 久保田 勇夫）は、アジアとの国際交流に貢献している九州・沖縄・山口地域の団体・個人等を表彰しています。

このたび、標記各賞について下記のとおり受賞者が決定しましたので、お知らせします。受賞者には、賞状と副賞を贈呈します。

なお、各賞の授賞式を2024年3月11日（月）に開催しますので、併せてお知らせします。

記

1. 受賞者

(1) 「第25回 西日本国際財団 アジア貢献賞」

受賞者	活動地域	分野	活動内容
特定非営利活動法人 学研都市留学生支援 ネットワーク (理事長 辻井 洋行)	福岡県 (北九州市)	生活支援・ 国際交流	北九州市の学術研究都市地区の住民が地域ボランティアとして、外国人留学生の「生活支援」「学術・文化活動支援」「地域住民との交流活動」の3本柱を軸に取り組み、現在では留学生が主体となったイベントも開催されるなど、独自性のある異文化交流・多文化共生活動を発展的に実施している。
地雷ゼロ宮崎 (代表 上野 匡毅)	カンボジア 宮崎県 (宮崎市)	途上国支援	地雷問題に取り組むボランティア団体として、「無理をせず、持続的かつ自発的な活動を行うこと」を理念に掲げ、カンボジアでの地雷除去支援、被害者支援、農業支援などのほか、国内では地元宮崎を拠点に募金活動や学校での啓発活動を継続して実施している。
牟田 慎一郎	アジア各国 福岡県 (小郡市)	教育支援・ 途上国支援	サラリーマン時代から30年以上にわたり、スリランカの学生を対象とした奨学金の設立をはじめ、国際交流や国際化支援を中心としたボランティア活動を継続しており、70歳を超えた現在も、10以上の団体の代表・役員を務め、精力的に活動を行っている。

(2) 「第19回 西日本国際財団 アジア未来大賞」

受賞団体	活動地域	活動内容
羽地 芳子	台湾 沖縄県 (宮古島市)	自身の経験を活かし、宮古島市立下地中学校と台湾の漢口国民学校の生徒たちによる国際交流の中心人物として、アドバイザー・通訳に留まらず、地元の教育委員に就任し、行政と交渉する役割を担うなど、地域住民と一体となったグローバルな視点を持つ子供たちの育成に、25年にわたり熱意を持って取り組んでいる。
学校法人 柳商学園 柳川高等学校 (理事長・校長 古賀 賢)	タイ 福岡県 (柳川市)	国内の少子化問題に直面する中で、「柳川グローバル学園構想」を掲げ、海外事務所を活用した留学生の受入れに力を入れている。特に、全国で初めてタイに附属中学校を開校し、卒業生が柳川高校に進学できるシステムを構築するなど、日本人・留学生双方が国境を越えて活躍できる人材の育成に積極的に取り組んでいる。

2. 授賞式 開催概要

「アジア貢献賞・アジア未来大賞授賞式」を以下のとおり開催します。

日 時	2024年3月11日(月) 16:00~16:50 (受付開始 15:30)
会 場	ホテル日航福岡 3階「都久志の間」(福岡市博多区博多駅前2-18-25)
主 催	公益財団法人 西日本国際財団

以 上

本件に関するお問い合わせ先 公益財団法人 西日本国際財団 事務局 ^{わたり} 渡・本村 TEL 092-476-2154
